



パソコンの

スピードアップでイライラを解消

■ 使っているとどんどん遅くなるXP. はじめから遅いVISTA

この状態を諦めないでスピードアップに挑戦してストレスを解消しよう。

1. メモリーの増設は劇的効果のある万能薬 (XP/VISTA 共通)

- ・XPでは出来れば1GB VISTAでは最低でも2GBは欲しいのでこれより少ない場合は増設を検討しよう。
- ・メモリーの増設は自分で出来るがパソコンに適応したものを選ぶこと。

2. 古くなったらリカバリーを行って新品状態に戻そう。結果的にはこれが早道!

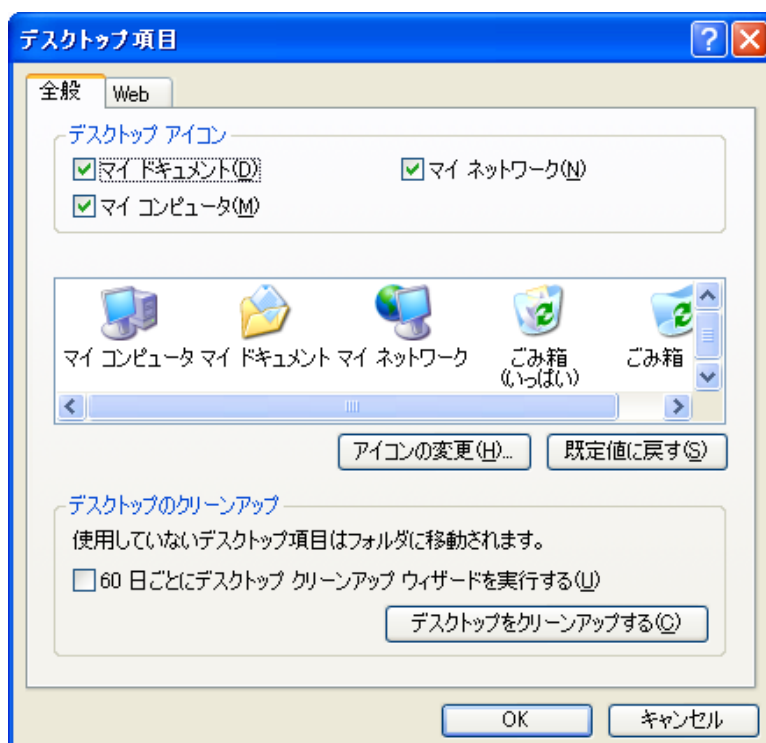
- ・そのためには普段から、大切なデータはバックアップを取ることが第一です。
日常のメンテナンスのテクニックについては、資料(No21~24)を参照)

3. 不要な常駐ソフトを削除しよう

- ・ウインドウズの起動とともに起動して裏で動き続けるソフトを常駐ソフトというがこれらはスタートを遅くしたり動作を重くしたりする。
- ・この常駐ソフトを見つけるには「スタート」⇒メニューの中の「スタートアップ」を右クリックし「エクスプローラーAllUsers」を選びここに登録されている不要と思われるものを削除する。

4. デスクトップを整理しよう

- ・よく見かけることだがデスクトップにアイコンがいっぱい散らかっていることがあるが、画面の読み込みに時間がかかるので整理をしよう。



・あまり使わないショートカットは削除し、使用頻度の高いソフトはクイック起動バーに登録しよう。

・デスクトップをクリーンアップする。デスクトップで右クリックしてプロパティからデスクトップを選択し「デスクトップをクリーンアップする。」をクリックする。

■ VISTAのスピードアップ

1. VISTAの“おせっかい”ソフトをOFFにして見よう

VISTAの目玉機能の一つに「エアロ」はウインドウを半透明にしたり、ウインドウをカードを立てる様に立体的に並べて表示を切り替える機能がある。

この「エアロ」をOFFにしよう。

2. VISTAの視覚効果をシンプルにしてパフォーマンスを優先して画面表示を高速化する。

アイコンに影をつけるなどの様々な視覚効果があるが、この効果をOFFにしてパフォーマンス優先にすると画面がシンプルになり表示は高速化される。

3. USBメモリーを使ってお手軽高速化

これは本体のメモリー不足をUSBメモリーでカバーするテクニックである。

VISTAなら付属の「レディーブースト」機能を使って行う。

- ・ USBメモリーをパソコンに挿入すると、「自動再生」画面が出るので、ここで「システムの高速化」選ぶ。すると「レディーブースト」の画面が開くので、高速化のためのに割り当てる容量を指定すればよい。1～2GBをわりあてればよい。
- ・ XPの場合は「イーブースター」というソフトを購入する必要があるが、インターネット上に「お試し版」があり4時間まで無料で使用できる。
(購入すれば¥3980円)

MEMO